



平成28年7月29日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社 高田工業所
代 表 者 代表取締役社長 高田 寿一郎
(コード番号 1966)
問合せ先責任者 総務部長 副島 淳一
(TEL 093-632-2631)

(訂正)「平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、平成26年2月6日で公表いたしました「平成26年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由及び経緯

訂正の理由及び経緯につきましては、平成28年7月29日付「過年度の有価証券報告書等及び決算短信等の訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には____下線を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日
上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 高田工業所
 コード番号 1966 URL <http://www.takada.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 寿一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 牟田 郁二 TEL 093-632-2631
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	29,821	3.5	301	—	302	—	139	—
25年3月期第3四半期	28,800	0.4	△353	—	△382	—	△441	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 355百万円 (-%) 25年3月期第3四半期 △373百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	22.02	4.62
25年3月期第3四半期	△69.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	26,362	10,099	37.0
25年3月期	23,554	8,926	37.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 9,765百万円 25年3月期 8,925百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—		
26年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	4.3	550	—	520	—	240	—	30.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	7,220,950株	25年3月期	7,220,950株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	890,472株	25年3月期	889,737株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	6,330,686株	25年3月期3Q	6,331,773株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(百万円未満切捨て)

(参考) 個別業績の概要

1. 平成26年3月期第3四半期の個別業績 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 個別経営成績 (累計) (％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	25,712	0.0	183	—	241	—	117	—
25年3月期第3四半期	25,700	△3.3	△457	—	△437	—	△482	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	18.57	3.89
25年3月期第3四半期	△76.19	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	24,299	8,739	36.0
25年3月期	22,782	8,586	37.7

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 8,739百万円 25年3月期 8,586百万円

2. 平成26年3月期の個別業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,800	3.8	430	—	460	—	200	—	24.13

(注) 直近に公表されている業績予想(個別)からの修正の有無: 無

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る年間配当金の内訳は以下のとおりです。

○ B種株式(優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘
25年3月期	—	0.000	—	0.000	0.000
26年3月期	—	0.000	—		
26年3月期(予想)				未定	未定

(注) 平成26年3月期の予想につきましては、配当年率が平成26年4月1日の日本円TIBOR(6ヶ月物)に1.00%を加えた率による予定のため、現時点では未定とさせていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による一連の経済対策のもと、円安・株高傾向で推移して企業収益に持ち直しの動きが見られるとともに、消費税率引上げ前の駆け込み需要など、景気回復の裾野に広がりが見られました。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、お客様の競争力強化のため、国内設備の海外移転や統廃合が進んでおり、熾烈な価格競争が継続しておりますが、景気回復に伴い、お客様の業績が改善されていく動きがある中、工事案件は徐々に上昇に転じてきました。

このような状況下、当社グループといたしましては、平成24年から平成26年までを実施期間とする『中期経営計画』の2年目として、各事業（プラント事業、海外事業、原子力事業、装置事業）の基本方針・事業戦略を確実に実行していくとともに、外部環境の変化を考慮した修正（「受注量の確保」、「採算性の改善」、「固定費の削減」）を図りながら、利益確保を目指してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上面につきましては、主要分野である製鉄プラント、化学プラントの建設工事が減少し、加えて、化学プラントの大型保全工事が少なかったものの、石油・天然ガスプラント、電力設備、エレクトロニクス関連設備等の工事案件を確実に受注してまいりました結果、連結売上高は298億2千1百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。

また、損益面につきましては、熾烈な価格競争による受注価格の下落が継続いたしましたが、工事運営の効率化、コストダウンの推進による原価率の低減、加えて販管費等の経費削減等に努めてまいりました結果、連結営業利益は3億1百万円（前年同四半期は連結営業損失3億5千3百万円）、連結経常利益は3億2百万円（前年同四半期は連結経常損失3億8千2百万円）、連結四半期純利益は1億3千9百万円（前年同四半期は連結四半期純損失4億4千1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、263億6千2百万円で前連結会計年度末より28億7百万円増加しました。増加の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が22億3千8百万円、未成工事支出金が3億4千6百万円、有形固定資産が1億4千3百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、162億6千3百万円で前連結会計年度末より16億3千5百万円増加しました。増加の主な要因は、長期借入金が1億8千9百万円減少したものの、支払手形・工事未払金等が7億3千1百万円、短期借入金が10億2百万円増加したこと等によるものです。

純資産は、100億9千9百万円で前連結会計年度末より11億7千2百万円増加しました。増加の主な要因は、利益剰余金が6億6千2百万円、少数株主持分が3億3千2百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月6日の「平成26年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であったスリ・タカダ・インダストリーズ（マレーシア）エスディエヌ・ビーエッチディは、重要性が増したため連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,756,836	1,627,014
受取手形・完成工事未収入金等	<u>11,701,061</u>	<u>13,939,420</u>
有価証券	60,000	60,000
未成工事支出金	<u>1,178,675</u>	<u>1,525,240</u>
その他のたな卸資産	81,164	93,312
繰延税金資産	<u>139,487</u>	<u>129,384</u>
その他	145,136	359,083
貸倒引当金	<u>△10,832</u>	<u>△11,122</u>
流動資産合計	<u>15,051,529</u>	<u>17,722,333</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,594,705	2,635,811
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	302,799	282,168
土地	4,055,081	4,175,958
建設仮勘定	9,655	18,564
その他（純額）	<u>72,074</u>	<u>65,496</u>
有形固定資産合計	<u>7,034,315</u>	<u>7,177,999</u>
無形固定資産	296,948	287,321
投資その他の資産		
投資有価証券	374,230	467,499
繰延税金資産	<u>493,568</u>	<u>417,002</u>
その他	304,187	290,202
投資その他の資産合計	<u>1,171,986</u>	<u>1,174,704</u>
固定資産合計	<u>8,503,250</u>	<u>8,640,024</u>
資産合計	<u>23,554,780</u>	<u>26,362,357</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,275,184	7,006,249
短期借入金	4,416,000	5,418,000
未払法人税等	<u>107,473</u>	<u>137,279</u>
未成工事受入金	236,476	271,423
完成工事補償引当金	1,510	1,360
工事損失引当金	—	13,032
事業整理損失引当金	31,123	28,733
その他	<u>918,625</u>	<u>918,222</u>
流動負債合計	<u>11,986,393</u>	<u>13,794,301</u>
固定負債		
長期借入金	869,000	680,000
再評価に係る繰延税金負債	698,976	698,976
退職給付引当金	912,195	928,404
その他	161,337	161,379
固定負債合計	<u>2,641,509</u>	<u>2,468,760</u>
負債合計	<u>14,627,902</u>	<u>16,263,061</u>

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,642,350	3,642,350
資本剰余金	—	66
利益剰余金	<u>6,211,892</u>	<u>6,873,914</u>
自己株式	△23,636	△23,912
株主資本合計	<u>9,830,605</u>	<u>10,492,418</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,373	47,905
土地再評価差額金	△614,748	△614,748
為替換算調整勘定	△302,603	△160,512
その他の包括利益累計額合計	<u>△904,978</u>	<u>△727,354</u>
少数株主持分	1,250	334,232
純資産合計	<u>8,926,877</u>	<u>10,099,296</u>
負債純資産合計	<u>23,554,780</u>	<u>26,362,357</u>

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）
完成工事高	28,800,138	29,821,830
完成工事原価	27,170,529	27,716,083
完成工事総利益	1,629,609	2,105,747
販売費及び一般管理費	1,982,717	1,804,183
営業利益又は営業損失（△）	△353,108	301,564
営業外収益		
受取利息	3,387	9,132
受取配当金	7,496	6,347
受取賃貸料	19,371	19,362
助成金収入	10,162	18,543
その他	23,218	30,475
営業外収益合計	63,636	83,861
営業外費用		
支払利息	59,872	48,089
売上債権売却損	17,326	16,916
その他	15,568	18,323
営業外費用合計	92,768	83,329
経常利益又は経常損失（△）	△382,240	302,096
特別利益		
固定資産売却益	7,699	723
特別利益合計	7,699	723
特別損失		
固定資産除却損	5,173	6,068
特別損失合計	5,173	6,068
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失（△）	△379,713	296,752
法人税、住民税及び事業税	58,014	85,169
法人税等調整額	3,471	67,197
法人税等合計	61,486	152,366
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	△441,200	144,385
少数株主利益	62	4,980
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△441,262	139,405

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益	<u>△441,200</u>	<u>144,385</u>
調整前四半期純損失（△）		
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,768	35,532
為替換算調整勘定	82,000	175,831
その他の包括利益合計	<u>67,232</u>	<u>211,364</u>
四半期包括利益	<u>△373,967</u>	<u>355,750</u>
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△374,116</u>	<u>332,948</u>
少数株主に係る四半期包括利益	148	22,801

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したスリ・タカダ・インダストリーズ（マレーシア）・エスディエヌ・ビーエッチディを連結の範囲に含めたことにより、利益剰余金が522,616千円増加しております。

（訂正前）



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月6日
上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 高田工業所
 コード番号 1966 URL <http://www.takada.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 寿一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 牟田 郁二 TEL 093-632-2631
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	29,683	3.8	232	—	233	—	95	—
25年3月期第3四半期	28,599	0.8	△439	—	△468	—	△525	—

（注）包括利益 26年3月期第3四半期 311百万円（-％） 25年3月期第3四半期 △458百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	15.07	3.16
25年3月期第3四半期	△83.01	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	26,143	9,950	36.8
25年3月期	23,394	8,822	37.7

（参考）自己資本 26年3月期第3四半期 9,616百万円 25年3月期 8,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—		
26年3月期（予想）				10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	4.3	550	—	520	—	240	—	30.45

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	7,220,950株	25年3月期	7,220,950株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	890,472株	25年3月期	889,737株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	6,330,686株	25年3月期3Q	6,331,773株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（百万円未満切捨て）

（参考）個別業績の概要

1. 平成26年3月期第3四半期の個別業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

（1）個別経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	25,573	0.3	114	—	172	—	73	—
25年3月期第3四半期	25,499	△3.0	△543	—	△523	—	△566	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	11.62	2.44
25年3月期第3四半期	△89.51	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	24,081	8,584	35.6
25年3月期	22,622	8,475	37.5

（参考）自己資本 26年3月期第3四半期 8,584百万円 25年3月期 8,475百万円

2. 平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,800	3.9	430	—	460	—	200	—	24.13

（注）直近に公表されている業績予想（個別）からの修正の有無：無

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る年間配当金の内訳は以下のとおりです。

○ B種株式（優先株式）

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘
25年3月期	—	0.000	—	0.000	0.000
26年3月期	—	0.000	—		
26年3月期（予想）				未定	未定

（注）平成26年3月期の予想につきましては、配当年率が平成26年4月1日の日本円TIBOR（6ヶ月物）に1.00%を加えた率による予定のため、現時点では未定とさせていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による一連の経済対策のもと、円安・株高傾向で推移して企業収益に持ち直しの動きが見られるとともに、消費税率引上げ前の駆け込み需要など、景気回復の裾野に広がりが見られました。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、お客様の競争力強化のため、国内設備の海外移転や統廃合が進んでおり、熾烈な価格競争が継続しておりますが、景気回復に伴い、お客様の業績が改善されていく動きがある中、工事案件は徐々に上昇に転じてきました。

このような状況下、当社グループといたしましては、平成24年から平成26年までを実施期間とする『中期経営計画』の2年目として、各事業（プラント事業、海外事業、原子力事業、装置事業）の基本方針・事業戦略を確実に実行していくとともに、外部環境の変化を考慮した修正（「受注量の確保」、「採算性の改善」、「固定費の削減」）を図りながら、利益確保を目指してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上面につきましては、主要分野である製鉄プラント、化学プラントの建設工事が減少し、加えて、化学プラントの大型保全工事が少なかったものの、石油・天然ガスプラント、電力設備、エレクトロニクス関連設備等の工事案件を確実に受注してまいりました結果、連結売上高は296億8千3百万円（前年同四半期比3.8%増）となりました。

また、損益面につきましては、熾烈な価格競争による受注価格の下落が継続いたしましたでしたが、工事運営の効率化、コストダウンの推進による原価率の低減、加えて販管費等の経費削減等に努めてまいりました結果、連結営業利益は2億3千2百万円（前年同四半期は連結営業損失4億3千9百万円）、連結経常利益は2億3千3百万円（前年同四半期は連結経常損失4億6千8百万円）、連結四半期純利益は9千5百万円（前年同四半期は連結四半期純損失5億2千5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、261億4千3百万円で前連結会計年度末より27億4千9百万円増加しました。増加の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が20億9千2百万円、未成工事支出金が4億1千5百万円、有形固定資産が1億4千3百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、161億9千3百万円で前連結会計年度末より16億2千万円増加しました。増加の主な要因は、長期借入金が1億8千9百万円減少したものの、支払手形・工事未払金等が7億3千1百万円、短期借入金が10億2百万円増加したこと等によるものです。

純資産は、99億5千万円で前連結会計年度末より11億2千8百万円増加しました。増加の主な要因は、利益剰余金が6億1千8百万円、少数株主持分が3億3千2百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月6日の「平成26年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であったスリ・タカダ・インダストリーズ（マレーシア）エスディエヌ・ビーエッチディは、重要性が増したため連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,756,836	1,627,014
受取手形・完成工事未収入金等	<u>11,543,707</u>	<u>13,636,301</u>
有価証券	60,000	60,000
未成工事支出金	<u>1,137,230</u>	<u>1,552,809</u>
その他のたな卸資産	81,164	93,312
繰延税金資産	<u>172,064</u>	<u>130,962</u>
その他	145,136	359,083
貸倒引当金	<u>△10,832</u>	<u>△11,122</u>
流動資産合計	<u>14,885,307</u>	<u>17,448,360</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,594,705	2,635,811
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	302,799	282,168
土地	4,055,081	4,175,958
建設仮勘定	9,655	18,564
その他（純額）	<u>72,074</u>	<u>65,496</u>
有形固定資産合計	<u>7,034,315</u>	<u>7,177,999</u>
無形固定資産	296,948	287,321
投資その他の資産		
投資有価証券	374,230	467,499
繰延税金資産	<u>499,973</u>	<u>472,594</u>
その他	304,187	290,202
投資その他の資産合計	<u>1,178,390</u>	<u>1,230,296</u>
固定資産合計	<u>8,509,654</u>	<u>8,695,616</u>
資産合計	<u>23,394,962</u>	<u>26,143,977</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,275,184	7,006,249
短期借入金	4,416,000	5,418,000
未払法人税等	<u>66,179</u>	<u>88,975</u>
未成工事受入金	236,476	271,423
完成工事補償引当金	1,510	1,360
工事損失引当金	—	13,032
事業整理損失引当金	31,123	28,733
その他	<u>904,716</u>	<u>896,757</u>
流動負債合計	<u>11,931,190</u>	<u>13,724,533</u>
固定負債		
長期借入金	869,000	680,000
再評価に係る繰延税金負債	698,976	698,976
退職給付引当金	912,195	928,404
その他	161,337	161,379
固定負債合計	<u>2,641,509</u>	<u>2,468,760</u>
負債合計	<u>14,572,699</u>	<u>16,193,293</u>

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,642,350	3,642,350
資本剰余金	—	66
利益剰余金	<u>6,107,277</u>	<u>6,725,301</u>
自己株式	△23,636	△23,912
株主資本合計	<u>9,725,991</u>	<u>10,343,805</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,373	47,905
土地再評価差額金	△614,748	△614,748
為替換算調整勘定	△302,603	△160,512
その他の包括利益累計額合計	<u>△904,978</u>	<u>△727,354</u>
少数株主持分	1,250	334,232
純資産合計	<u>8,822,263</u>	<u>9,950,683</u>
負債純資産合計	<u>23,394,962</u>	<u>26,143,977</u>

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）
完成工事高	28,599,668	29,683,007
完成工事原価	27,075,989	27,659,349
完成工事総利益	1,523,678	2,023,657
販売費及び一般管理費	1,963,190	1,790,897
営業利益又は営業損失（△）	△439,511	232,760
営業外収益		
受取利息	3,387	9,132
受取配当金	7,496	6,347
受取賃貸料	19,371	19,362
助成金収入	10,162	18,543
その他	23,218	30,475
営業外収益合計	63,636	83,861
営業外費用		
支払利息	59,872	48,089
売上債権売却損	17,326	16,916
その他	15,568	18,323
営業外費用合計	92,768	83,329
経常利益又は経常損失（△）	△468,643	233,293
特別利益		
固定資産売却益	7,699	723
特別利益合計	7,699	723
特別損失		
固定資産除却損	5,173	6,068
特別損失合計	5,173	6,068
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失（△）	△466,117	227,948
法人税、住民税及び事業税	58,014	78,551
法人税等調整額	1,435	49,009
法人税等合計	59,450	127,560
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	△525,567	100,387
少数株主利益	62	4,980
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△525,629	95,407

（四半期連結包括利益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益	<u>△525,567</u>	<u>100,387</u>
調整前四半期純損失（△）		
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,768	35,532
為替換算調整勘定	82,000	175,831
その他の包括利益合計	<u>67,232</u>	<u>211,364</u>
四半期包括利益	<u>△458,335</u>	<u>311,752</u>
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△458,484</u>	<u>288,950</u>
少数株主に係る四半期包括利益	148	22,801

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したスリ・タカダ・インダストリーズ（マレーシア）・エスディエヌ・ビーエッチディを連結の範囲に含めたことにより、利益剰余金が522,616千円増加しております。